

【2階企画展示】開館記念展

収蔵作品を代表する浮世絵版画や肉筆画、新版画を4期にわたりご紹介



I 7/24(木) >>> 8/24(日)

北斎と広重を中心とした企画展示

風景画を中心に活躍した葛飾北斎と歌川広重による作品を紹介。《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》などの代表作や、絵師直筆の肉筆美人画など、幅広い作品が一堂に会します。



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》



II 8/30(土) >>> 10/5(日)

歌磨と写楽を中心とした企画展示

美人画の名手・歌磨と、斬新な役者絵で知られる写楽。ふたりの作品を中心に美人画と役者絵を紹介。歌磨晩年の《蛍狩り美人図》や春画《階下の秘戯》など肉筆画も公開。



喜多川歌磨《姿見七人化粧 びん直し》



III 10/11(土) >>> 11/16(日)

国芳と芳年を中心とした企画展示



歌川国芳《みかけハコハアガとんだい人だ》



IV 11/22(土) >>> 2026/1/4(日)

新版画

浮世絵版画の彫摺技術をもとに新しい木版画の表現を目指した「新版画」。代表的な絵師の一人である川瀬巴水の風景画を中心に、緻密で色彩豊かなその魅力をお届けします。

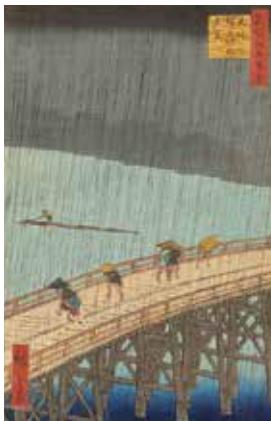


川瀬巴水《The Miyajima Shrine in Snow》

【2階企画展示】 収蔵品による企画展

2026/1/10(土) >>> 2/15(日)

歌川広重「名所江戸百景」



歌川広重《名所江戸百景 浅草金龍山》

歌川広重《名所江戸百景 大はしあたけの夕立》

名所絵で知られる歌川広重の代表作《名所江戸百景》全120図を一挙公開。広重独自の視点で、四季の移り変わりや人々の暮らしを描いた傑作を、この機会にぜひご覧ください。

2026/2/21(土) >>> 3/29(日)

東海道五拾三次と東海道五十三對



歌川広重《東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪》



歌川国芳《東海道五十三對 日本橋》

歌川広重の出世作《東海道五拾三次之内》(保永堂版)全55図と、歌川派の3人の人気絵師が各図を分担した《東海道五十三對》全55図を一挙公開します。

【1階常設展示】 浮世絵を知る、もっと楽しむ

1階では以下の展示を常設。
いつでも浮世絵の魅力に触れることができます。

❖ 絵草紙屋

草双紙や浮世絵版画などの出版・販売を行った江戸の本屋さん「絵草紙屋」を再現展示。どんな浮世絵が並んでいるのか、ぜひ店先を覗いてみてください。

❖ 道具、摺り工程見本

浮世絵版画は絵師、彫師、摺師の分業によって制作されました。職人たちが使用した道具類や、摺りの工程をることができます。

❖ スタンプによる摺り体験コーナー

葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》の摺りに挑戦!
スタンプを重ね押しして作品を完成させてみましょう。

❖ 高精細レプリカによる主要コレクション紹介

最新の特許技術により原作を忠実に再現した高精細レプリカを常設で展示。小樽芸術村の主要なコレクションをいつでもお楽しみいただけます。

5館(企画展含む)をご利用できる
年間パスポートがお得!
一般 10,000円(税込)